

# 成果指標・目標値等一覧表

基本目標	基本方針	基本計画 (施策の柱)	成果指標	指標の説明	単位	当初 (H17)	現状 (H22)	目標値 (H28)
美しく住みよいまち	自然に優しい住みよいまちづくり	自然環境の 保全と活用	1 自然環境（散居村景観含む）が美しく保たれていると思う市民の割合	【市民意識調査】 自然環境（散居村景観含む）が美しく保たれていると思うと回答した数／有効回答数	%	—	74.7 (H23)	80.0
			2 散居景観保全協定の締結数	散居景観保全協定の締結数	件	115	122	130
			3 不法投棄件数	市が回収を行った不法投棄物の件数	件	10	48	40
			4 森づくり活動の参加者数	市内で開催される植樹、育林活動の参加者数	人	1,168	2,380	2,600
			5 市内河川のBOD基準達成率	水質調査地点のうち水質基準を達成した地点の数／一級河川の水質調査9地点	%	100	77.7	100
		循環型社会の構築	6 ごみの総排出量（家庭系ごみ）	市内の家庭から1年間に排出された家庭系可燃ごみの量	t	8,893	8,432	8,000
			7 一人一日当たりのごみ排出量（家庭系ごみ）	上述のごみの総排出量／365日／住民基本台帳人口（4月1日）	g	413	412	360
			8 総資源化量	資源集団回収で集められた資源ごみの量＋通常の資源ごみ収集で集めたごみの量	t	2,381	1,992	2,800
			9 木質ペレット利用量	ペレットストーブ助成事業で購入された台数×一台当りの木質ペレット年間使用量（見込み）＋公共施設での木質ペレット使用量	t	—	—	620
			10 住宅用太陽光発電設置件数	住宅用太陽光発電を設置され北陸電力（株）と余剰電力需給に関する契約された件数＋公共施設太陽光発電設置件数	件	144	360	700
			11 新エネルギー総発電量	太陽光発電装置の定格出力＋小水力発電装置の年間発生電力量	kw	628	1,686	3,500
		適正な土地利用の推進	12 地籍調査の進捗率	湖沼、国有林以外の土地面積のうち、地籍調査が終了した面積の割合	%	23.0	24.3	26.0
			13 耕作放棄地面積	農地と認められる土地の耕作放棄地の面積	ha	—	14	10
安全で快適なまちづくり	道路・交通ネットワークの充実	14 道路を快適に移動していると感じる市民の割合	【市民意識調査】 [有効回答数から道路に不都合を感じると回答した方を除いた数／有効回答数]で算出した幹線道路・生活道路の平均値	%	—	47.7 (H23)	60.0	
		15 公共交通機関を使いやすいと感じる市民の割合	【市民意識調査】 JR 城端線、民営バス、市営バス、タクシーを使いやすいと感じると回答した数／回答数から無回答を除いた数	%	—	47.3 (H23)	60.0	
		16 国道改良率	市内の国道改良済み延長／市内の国道実延長	%	96.2	97.8	99.0	
		17 主要地方道改良率	市内の主要地方道改良済み延長／市内の主要地方道実延長	%	60.6	60.7	62.0	
		18 一般県道改良率	市内の一般県道改良済み延長／市内の一般県道実延長	%	86.4	88.6	91.0	
		19 市道新設改良率	市道の改良済み延長／市道の実延長	%	74.3	75.2	77.0	
		20 都市計画道路改良率	都市計画道路の改良済み延長／都市計画道路の全体延長	%	54.0	59.7	63.0	
	消防・防災体制の充実	21 災害に対する備えをしている世帯の割合	【市民意識調査】 日頃から災害等の発生に対して備えができていないと回答した数／有効回答数	%	—	28.7 (H23)	65.0	
		22 消防ポンプ車台数（消防団装備のもの）	市内に配備を計画している消防ポンプ車の数（消防団配備分）（常備消防を除く）	台	29	33	37	
		23 消火栓設置箇所数	市内に設置している消火栓の数	か所	1,811	1,958	1,983	
		24 耐震性貯水槽・防火水槽設置箇所数	市内に設置している耐震性貯水槽・防火水槽の数	か所	469	485	499	

基本目標	基本方針	基本計画 (施策の柱)	成果指標	指標の説明	単位	当初 (H17)	現状 (H22)	目標値 (H28)
			25 自主防災組織率	自治振興会、自治会等で組織化し登録された自主防災世帯数/市内世帯数	%	63.0	95.4	100
			26 自主防災組織が実施した訓練回数	登録された自主防災組織により実施された防災訓練の回数	回	—	35	45
			27 防災計画で避難できる機能が整った施設の割合	防災計画に示した避難所のうち耐震化された数/防災計画に示した避難所全体の数	%	—	62	67
		交通安全・防犯対策の推進	28 歩道整備延長	市道に歩道が設置された延長	km	72.5	145.3	150.0
			29 交通安全活動等に参加した市民の割合	【市民意識調査】 過去1年間に交通安全の活動や行事に参加したと回答した数/有効回答数	%	—	35.4 (H23)	40.0
			30 防犯対策を心がけている市民の割合	【市民意識調査】 防犯対策のうち一番取り組まれているものの回答数/回答数から無回答を除いた数	%	—	67.9 (H23)	70.0
			31 クーリング・オフの制度を知っている市民の割合	【市民意識調査】 クーリング・オフ制度の言葉も意味も知っていたと回答した数/有効回答数	%	—	75.6 (H23)	80.0
		克雪・親雪・利雪の推進	32 冬期に安心して暮らすことができると感じる市民の割合	【市民意識調査】 冬期に安心して暮らすことができると感じると回答した数/有効回答数	%	—	54.3 (H23)	60.0
			33 雪を活用したイベントに参加した市民の割合	【市民意識調査】 過去1年間に雪を活用したイベントへ参加したと回答した数/有効回答数	%	—	18.1 (H23)	30.0
			34 消雪施設の延長	市道に消雪散水管、流雪溝の設置整備が行われた延長	km	110.2	125.5	133.0
			35 除雪機械の台数	市で保有している大型除雪機械の台数	台	104	111	123
			36 地域ぐるみ除排雪機械台数	市が保有し地域に貸付している小型除雪機械の台数	台	136	182	210
		良質な住宅・宅地の供給	37 現在の住宅が住みやすいと感じる市民の割合	【市民意識調査】 現在住んでいる家が住みやすいと思うと回答した数/有効回答数	%	—	71.8 (H23)	75.0
			38 木造住宅の耐震改修支援住宅数	市の助成を受けて耐震改修された木造住宅数	件	0	6	18
		良好な都市景観の形成	39 快適な都市景観の中で生活していると感じる市民の割合	【市民意識調査】 快適な景観の中で暮らしていると思うと回答した数/有効回答数	%	—	71.7 (H23)	75.0
			40 まちなみが美しく保たれていると感じる市民の割合	【市民意識調査】 まちなみが美しくたもたれていると思うと回答した数/有効回答数	%	—	61.5 (H23)	65.0
			41 景観づくり住民協定数	一定の区域を単位として、景観づくりのルールについて地域住民自らが締結する協定数	件	2	2	6
		上下水道の整備	42 高度浄水普及率	全給水人口のうち、塩素滅菌でも死滅しない微生物に対応、または混入の心配がない安全性の高い水道水が供給されている人口の割合	%	76.0	79.9	98.0
			43 水道事業有収率	全水量のうち使用料の対象となる水量の割合(率を下げる最大の要因は漏水)	%	76.8	74.9	85.0
			44 下水道接続率	下水道が整備され使用できる人口のうち、実際に接続して下水道を使用している人口の割合	%	80.6	88.3	91.3
			45 下水道事業有収率	全水量のうち使用料の対象となる水量の割合(率を下げる最大の要因は、地下水や雨水等の下水道に入り込む汚水以外の水)	%	79.1	77.8	85.0

基本目標	基本方針	基本計画(施策の柱)	成果指標	指標の説明	単位	当初(H17)	現状(H22)	目標値(H28)	
健康やかなやすらぎのまちづくり	環境衛生対策の充実		46 下水道による都市浸水対策達成率	市街地における雨水排水の計画面積のうち、雨水管渠などの施設が整備され浸水被害が解消された面積の割合	%	52.3	62.3	66.0	
			47 身近な河川がきれいだと感じている市民の割合	【市民意識調査】有効回答数から身近な河川が汚れていると感じたと回答した方を除いた数/有効回答数	%	—	48.9(H23)	55.0	
			48 狂犬病予防注射接種率	狂犬病予防注射接種数/犬登録数	%	84.3	83.7	100	
	地域福祉の推進		49 地域での福祉分野のボランティア活動に参加した市民の割合	【市民意識調査】過去1年間にボランティア活動に参加したと回答したうち、福祉分野のボランティア活動を選択した数/有効回答数	%	—	9.5(H23)	10.3	
			50 市民支援者数	ボランティアセンター登録者、ケアネット協力員及び生活支援員数	人	3,424	5,040	6,630	
			51 要援護者一人に対する市民支援者数	市民支援者数/要援護者数	人	—	0.69	0.87	
			子育て環境の充実	52 延長保育実施施設数	延長保育のニーズに対応できる保育園数	か所	6	8	8
				53 病後児保育施設整備数	病後児保育が実施できる施設環境が整った保育園数	か所	1	1	4
				54 休日保育実施施設数	日曜日や祝祭日の保育ニーズに対応できる保育園数	か所	1	1	8
	55 地域主体の学童保育実施数(さんさん広場)	地域が開設し運営する学童保育で市が支援する箇所数		か所	0	4	6		
		56 就労しながら無理なく子育てができると感じる保護者の割合	【市民意識調査:18歳未満のお子さんがいる家庭】就労しながら無理なく子育てができると思うと回答した数/有効回答数	%	—	52.0(H23)	55.0		
	子育て家庭への支援		57 地域子育て支援センター(公立・私立)箇所数	未就園児の保護者等が集い、交流や情報交換ができる場所数	か所	4	4	10	
			58 乳幼児と中高生のふれあいの場や子育て講座の回数	児童館が実施する中高生と乳幼児のふれあい事業や子育て講座の開催回数	回/年	3	14	16	
			59 子育てに喜びや生きがいを感じている保護者の割合	【市民意識調査:18歳未満のお子さんがいる家庭】子育てに喜びや生きがいを感じると回答した数/有効回答数	%	—	88.5(H23)	95.0	
	高齢者福祉の充実		60 要支援・要介護認定率	要支援・要介護認定者数/65歳以上高齢者数	%	15.0	16.9	18.5	
			61 要支援・要介護認定者数	介護保険サービスを受けるため要介護(要支援を含め介護度は七段階)の認定を受けた人数	人	2,530	2,868	3,410	
			62 訪問看護、訪問リハビリ利用者数	市の訪問看護ステーションが行っている訪問看護や訪問リハビリの月当たりの利用人数	人/月	272	390	460	
			63 高齢者サロン参加者数	南砺市社会福祉協議会や地域で実施されている高齢者の交流事業への年間参加延数	人	37,704	44,772	50,500	
	障がい者福祉の充実		64 障がい者支援サポーター数	南砺市社会福祉協議会で実施している障害者に関わる事業・ボランティアに登録している人数	人	94	206	256	
			65 グループホーム・ケアホーム利用者数	グループホーム・ケアホームを利用している市民の数	人	15	42	70	
健康づくりの推進		66 心身ともに健康だと感じている市民の割合	【市民意識調査】心身ともに健康だと感じていると回答した数/有効回答数	%	—	45.8	55.0		

基本目標	基本方針	基本計画 (施策の柱)	成果指標	指標の説明	単位	当初 (H17)	現状 (H22)	目標値 (H28)		
			67 75歳未満の死亡率 (人口10万対)	75歳未満の死亡者数(前年との平均値)を75歳未満の人口で割り100,000倍する	—	365.6	346.3 (H21)	341.0		
			68 特定健診における受診率	特定健診受診数/年度中に異動の無い40～74歳国保加入者	%	—	55.9 (H21)	65.0		
			医療体制の充実	69 医師数 (人口10万人当たり)	医師の従業地別数(厚生労働省公表値)を対人口10万人に換算(人口は推計人口)	人	238.3 (H18)	143.2 (H20)	175.0	
				70 看護・准看護師数 (人口10万人当たり)	看護師の従業地別数(看護師数は准看護師を含む「職種別就業状況(市町村別)」の値)を対人口10万人に換算(人口は推計人口)	人	986.4 (H18)	1,037.5 (H20)	1,197.2	
			71 医業収支比率	医業収益÷医業費用×100	%	83.3	86.8	95.0		
			社会保障制度の適正な運営	72 国民健康被保険者一人当たりの医療費	国民健康被保険者一人当たりの平均年間医療費	円	—	330,000	394,000	
				73 一人当たりの介護給付費	一人当たりの1年間の介護保険給付費の総額(居宅介護サービス費・施設介護サービス費等の介護給付に係る費用など)	万円	196	169	183	
				74 保護率	人口千人に対して生活保護を受ける人の割合	%	1.00	0.91	1.45	
		75 学校施設耐震化率		耐震基準を満たしている小中学校施設の割合	%	57.4	85.2	100		
		創造的で元気なまち	心豊かで創造的なまちづくり	学校教育の充実	76 児童一人当たりの月平均学校図書館図書貸出冊数	学校図書館の平均月間貸出冊数/小学校児童数	冊	—	5.5	8.0
					77 生徒一人当たりの月平均学校図書館図書貸出冊数	学校図書館の平均月間貸出冊数/中学校生徒数	冊	—	0.4	3.0
					78 全国学力調査の県平均正答率を上回る教科の割合(小学校)	県平均正答率を上回る教科/調査対象教科	%	—	75.0	100
					79 全国学力調査の県平均正答率を上回る教科の割合(中学校)	県平均正答率を上回る教科/調査対象教科	%	—	0	100
					80 南砺市全体の分野別説明教材の種類	小中学校の社会科や理科で使用する南砺市に関する資料	種類	0	6	8
生涯学習の推進	81 学習活動を行っている市民の割合				【市民意識調査】日頃から生涯学習を行っている」と回答した数/有効回答数	%	—	21.5 (H23)	23.0	
	82 学習したことを実践している市民の割合			【市民意識調査】生涯学習で学んだことを他の人に教えている」と回答した数/有効回答数	%	—	12.5 (H23)	13.0		
	83 バリアフリー化対策をした公民館数			地域の生涯学習の拠点である公民館のバリアフリー化済み館数	館	1	11	24		
	84 一人当たり図書貸し出し図書数			市立図書館が一年間に貸し出した図書の冊数/人口	冊	4.0	5.9	6.5		
	85 各種講座参加者数			市が主催する社会教育講座への参加者数	人	7,565	10,843	10,800		
生涯スポーツの推進	86 スポーツを行っている市民の割合			【市民意識調査】日頃からスポーツを行っている」と回答した数/有効回答数	%	—	23.0 (H23)	30.0		
	87 総合型地域スポーツクラブ加入率			総合型地域スポーツクラブ会員数/人口	%	13.0	16.8	18.0		
芸術文化活動の振興	88 積極的に文化活動を行っている市民の割合			【市民意識調査】積極的に文化活動を行っている」と回答した数/有効回答数	%	—	14.9 (H23)	16.0		
	89 市美術展応募作品数			南砺市美術展の応募作品数	点	366	321	340		

基本 目標	基本 方針	基本計画 (施策の柱)	成果指標	指標の説明	単位	当初 (H17)	現状 (H22)	目標値 (H28)	
		文化財の保存・活用と伝統文化の継承	90 文化ホール等利用者数	井波総合文化センター、福野文化創造センターの年間利用者数	人	155,072	108,820	110,000	
			91 美術館入場者数	福光美術館の年間入場者数	人	30,061	15,024	18,000	
			92 コガヤ年間生産量	五箇山地域のコガヤの年間生産量（生産者からの聞き取りによる）	束	5,000	10,000	12,000	
			93 獅子舞継承団体数	市内の獅子舞継承団体の数（聞き取り調査による）	団体	104	104	104	
			94 井波歴史民俗資料館入館者数	井波歴史民俗資料館の年間入館者数	人	2,670	677	2,000	
	いきいきとした活力あるまちづくり	農業・農村の振興		95 城端曳山会館入館者数	城端曳山会館の年間入館者数	人	10,515	9,136	10,000
				96 地場産食材を意識して購入している家庭の割合	【市民意識調査】 地場産の食材を意識して購入していると回答した数／有効回答数	%	—	38.1 (H23)	45.0
				97 30a 区画以上のほ場整備率	一区画面積が30a以上のほ場整備済み面積／ほ場整備済み総面積	%	75.2	75.5	76.0
				98 認定農業者数	市内の認定農業者の数	経営体	107	147	165
				99 担い手による経営面積割合	認定農業者等の担い手の経営面積／農用地（田）面積	%	58.4	69.0	80.0
				100 エコファーマー数	市内のエコファーマーの数	経営体	358	776	800
				101 学校給食での地元産品使用割合	学校給食の県内産食材使用量／学校給食の食材使用量	%	25.0 (H16)	29.8	30.0
		森林・林業の振興		102 路網密度	民有林内における林道・作業道（路）の1ha（ヘクタール）当たりの延長	m/ha	14.8	16.3	19.7
				103 間伐面積	森林組合の単年度の間伐実施面積	ha	317	212	420
				104 素材生産量（針葉樹）	森林組合における単年度の針葉樹の素材生産量	m	2,200	7,507	9,500
105 林業担い手	森林組合、企業等の林業従事者数（富山県森林林業統計書より）			人	108	173 (H21)	173		
106 集約化団地数	個人が持つ小規模な森林を、周囲の森林とまとめて団地としたものの数			団地	3	19	60		
商業の振興		107 市内商業事業者数	市内の商業事業者（事業所）の数（商業統計五年毎）	社	1,059 (H16)	960 (H19)	900		
		108 商業従業員数	市内の商業従事員の数（商業統計5年毎）	人	4,125 (H16)	3,656 (H19)	3,500		
		109 商業年間販売額	市内の商業の年間販売額（商業統計5年毎）	百万円	65,764 (H16)	52,015	46,000		
		110 伝統産業事業所数	井波彫刻・五箇山和紙の事業者（事業所）の数（彫刻組合・和紙組合聞き取り）	事業所	—	118 (H19)	120		
		111 伝統産業従事者数	井波彫刻・五箇山和紙の従事者の数（彫刻組合・和紙組合聞き取り）	人	—	185	190		
		112 伝統産業年間販売額	井波彫刻・五箇山和紙の年間販売額（彫刻組合・和紙組合聞き取り）	百万円	1,040 (H16)	637 (H19)	700		
		113 南砺市内で買い物をする市民の割合	【市民意識調査】 主に南砺市内で買い物をすると回答した数／回答総数から無回答を除いた数で算出した食糧品、日用雑貨、衣料品、電化製品、趣味に関するものの割合の平均値	%	—	42.3 (H23)	42.3		
観光の振興		114 観光客入り込み数	市観光協会において支部ごとに調査している観光客入り込み数の合計	万人	358	316	330		
		115 市内宿泊施設利用者数	市観光協会において支部ごとに調査している宿泊施設の利用者数の合計（市内宿泊施設の収容人数 2,424人）	人	91,900	98,500	120,000		

基本目標	基本方針	基本計画 (施策の柱)	成果指標	指標の説明	単位	当初 (H17)	現状 (H22)	目標値 (H28)		
			116 南砺里山博の体験プログラムに参加した市民の割合	【市民意識調査】 南砺里山博の体験プログラムに参加したことがあると回答した数/有効回答数	%	—	5.9 (H23)	10.0		
			117 観光ボランティアガイドが観光客を案内した回数	市内7団体の観光ボランティアガイドが実際に観光客を案内した回数	回	—	296	330		
		工業の振興と企業誘致	118 市内事業所数	工業統計調査による事業所数	社	296	245	229		
			119 製造品出荷額（従業員数4人以上）	工業統計調査による製造品出荷額	億円	2,496	2,376	2,305		
			120 新規立地企業数	市内に新たに立地した企業数（H17からの累計値）	社	0	2	4		
			121 増設をした既存企業数	企業立地奨励事業申請企業数（H17からの累計値）	社	1	8	18		
			122 新規起業（家）数	企業家育成支援事業申請数（H17からの累計値）	社 (人)	0	3	18		
		雇用の確保と創出	123 完全失業率	ハローワーク砺波管内の完全失業率	%	4.0	3.9	3.0		
			124 有効求人倍率	ハローワーク砺波管内の有効求人倍率	倍	0.96	0.60	0.95		
			125 高齢者雇用割合	ハローワーク砺波管内の高齢者雇用の割合	%	5.7	10.3	15.0		
		定住化の推進	126 住み続けたいと思う市民の割合	【市民意識調査】 今後も現在住んでいる地域に住み続けたいと思うと回答した数/有効回答数	%	—	76.8 (H23)	80.0		
			127 定住奨励金の交付件数	市から交付される定住奨励金の年間交付件数（年度単位）	件	—	53	55		
			128 年間婚姻数	人口動態統計による年間婚姻件数（年単位）	件	245	187	150		
		国内外交流の推進	129 南砺市友好交流協会会員数	南砺市友好交流協会に登録されている団体の会員数の合計	人	—	760	840		
			130 交流事業に参加した人数（南砺市友好交流協会関連事業）	南砺市友好交流協会が関与した交流事業に参加した人数（年度単位）	人	—	1,810	2,000		
			131 オーナー制度事業に市外から参加した人数	各オーナー制度（棚田、赤カブ、そば）事業に市外から参加した人数（1オーナー2人とカウント）	人	86	70	100		
		開かれたふれあいのまち	市民と行政の協働のまちづくり	協働のまちづくり	132 協働のまちづくりに取り組んでいる市民の割合	【市民意識調査】 協働のまちづくりに取り組んだことがあると回答した数/有効回答数	%	—	15.1 (H23)	50.0
					133 市が取り組んでいる協働事業数	市が各課において、取り組んでいる協働事業の数	事業	5	10	20
				コミュニティ活動への支援	134 自治会町内会に加入している世帯の割合	【市民意識調査】 自治会町内会に加入していると回答した数/有効回答数	%	—	91.1 (H23)	95.0
135 自治会町内会行事に参加している市民の割合	【市民意識調査】 過去1年間に自治会町内会行事に参加したことがあると回答した数/有効回答数		%		—	71.8 (H23)	75.0			
136 地域づくり事業を行っている自治会数	協働のまちづくりモデル事業に取り組んでいる自治会町内会の数		か所		—	29	40			
ボランティア活動の推進	137 ボランティア活動に参加している市民の割合		【市民意識調査】 過去1年間にボランティア活動に参加したと回答した数/有効回答数	%	—	40.2 (H23)	50.0			
	138 ボランティアセンター登録団体数		市のボランティアセンターに登録している団体数	団体	165	168	185			
	139 ボランティアセンター登録ボランティアサポーター数		市のボランティアセンターに登録しているボランティアサポーター数	人	16	40	62			

基本目標	基本方針	基本計画(施策の柱)	成果指標	指標の説明	単位	当初(H17)	現状(H22)	目標値(H28)
健全で開かれたまちづくり	男女共同参画社会の推進		140 男女共同参画を理解し実現を目指す市民の割合	【市民意識調査】 男女共同参画の考え方を知っており、関心もあると回答した数/有効回答数	%	—	25.7(H23)	40.0
			141 各種行政委員の中の女性委員の人数	各種行政委員の中の女性委員の人数	人	97	126	153
			142 男女共同参画推進員数	男女共同参画推進員の人数	人	66	77	80
	情報化の推進		143 住民基本台帳カード(住基カード)の機能を知っている市民の割合	【市民意識調査】 住民基本台帳カードの機能の一つでも知っているという回答した数/回答数から無回答を除いた数	%	—	86.2(H23)	91.0
			144 ケーブルテレビ加入率	年度末におけるケーブルテレビ加入世帯数を年度末の住民基本台帳世帯数で除して算出	%	49.1	58.6	61.0
			145 ホームページ閲覧件数	アクセス解析により閲覧件数を算出(年度単位)	万件	33	134	150
			146 インターネットを利用している市民の割合	【市民意識調査】 情報通信機器のうちインターネット(パソコン)を利用していると回答した数/有効回答数	%	—	56.8(H23)	70.0
			147 住基カード発行率	住基カード有効カード保有枚数/住民基本台帳人口(4/1現在)	%	38.8	58.2	65.0
			148 住基カードを利用した証明書の交付率	自動交付機証明書発行件数+コンビニ交付証明書発行件数/証明書発行件数	%	—	35.5	41.0
	効果的で効率的な行政経営		149 行政サービス(市役所の仕事)の水準が適正だと思う市民の割合	【市民意識調査】 市の行政サービスの水準が適正だと思うと回答した数/有効回答数	%	—	68.8(H23)	80.0
			150 職員数(病院事業会計職員を除く)	定員適正化計画における職員の実績数(病院事業会計職員は除く)(4/1現在)	人	848	707(H23)	647
			151 単位人口(1,000人)当たりの職員数	定員適正化計画における職員の実績数(病院事業会計職員は除く)(4/1現在)/人口(1,000人当)	人	14.6	13.1(H23)	12.9
			152 経常経費節減額(対平成17年度比較)	行政改革実施計画の進捗管理により算出した経費節減額	百万円	—	1,406	未定
	財政の健全化		153 経常収支比率	財政構造の弾力性を示す指標	%	91.9	80.5	90.0
			154 実質公債費比率(3か年平均)	一般財源収入に対する地方債等返済額の比率	%	17.2	14.3	16.0
155 財政力指数(3か年平均)			自治体の財政力を示す指数	—	0.383	0.402	0.420	
156 市普通財産(山林を除く土地の総面積)			公用・公共用に供しない一団200㎡以上の土地	ha	27.5	23.3	17.5	
157 滞納整理による収納率(過年度分)			市税の過年度滞納分に係る収納率	%	16.9	14.7	20.0	

# 第3章 重点施策

## 第1節 重点施策

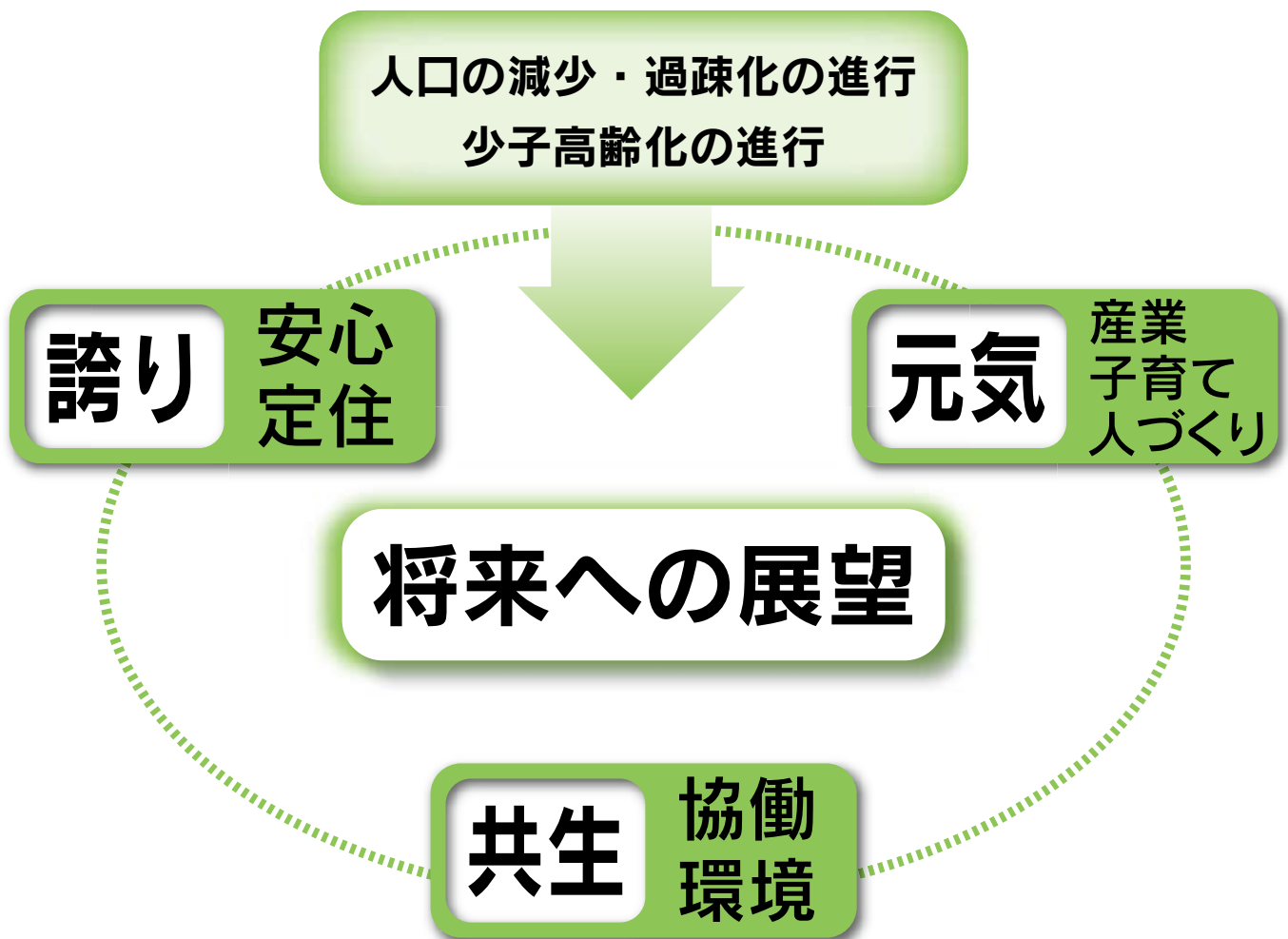


## 南砺市総合計画後期基本計画における重点施策

南砺市総合計画がスタートして5年。本市を取り巻く社会情勢はいろいろと変化しており、特に人口の減少、少子高齢化や過疎化の進行といった状況への対策など、市政全般に関わる課題が山積しております。

このような状況の中、今回の総合計画見直しでは、計画期間の後期5年間（平成24年度～平成28年度）に向けて基本計画の施策の柱を39に再編。「さきがけて 緑の里から 世界へ」という基本構想に掲げる姿を目指し、市民と行政がともに取り組んでいきます。

そして、これらの施策を展開するに当たり、重点施策として位置づける施策について、政策分野の異なる施策を一体的に連携させ、限られた経営資源の選択と集中を行いながら市民の暮らしの満足度を高め安定した行財政経営を行います。



## 施策の大綱と重点施策

基本目標	基本方針	誇り	元気	共生
		安心・定住	産業・子育て・人づくり	協働・環境
美しく 住みよい まち	自然に優しい住み よいまちづくり		・自然環境の保全と活用	・循環型社会の構築
	安全で快適なまち づくり	・道路・交通ネットワー クの充実 ・消防・防災体制の充実	・道路・交通ネットワー クの充実	
	健やかなやすらぎ のまちづくり	・高齢者福祉の充実 ・健康づくりの推進 ・医療体制の充実	・子育て環境の充実 ・子育て家庭への支援	
創造的で 元気な まち	心豊かで創造的な まちづくり		・学校教育の充実	
	いきいきとした活 力あるまちづくり	・定住化の推進	・農業・農村の振興 ・観光の振興 ・工業の振興と企業誘致 ・雇用の確保と創出	
開かれた ふれあいの まち	市民と行政の協働 のまちづくり			・協働のまちづくり ・コミュニティ活動への 支援

# 誇り

## 安心・定住

本市では、人口の減少が著しく、現在の将来推計人口は、当初計画策定時の推計人口を下回っています。また、高齢化率が全国を上回った割合で推移しています。

豊かな自然、世界遺産をはじめとした貴重な観光資源、充実した子育て環境など、本市の生活環境の豊かさは内外に誇れるものであることから、豊かな生活環境をより充実させながら、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、また、IJU ターンにより転入したいと思ってもらえる環境を整えます。

そのため、市民の生命と財産を地域全体で守る体制強化や健康づくりと地域医療体制の充実、福祉環境の整備促進など、市民一人ひとりがいきいきと生涯にわたり安全で安心して暮らせるまちづくりを行います。

さらに、子育て家庭、若い世代、中高年層、高齢者など、それぞれの特性に応じた支援を様々な政策分野にわたり地域全体で進めます。

施策の柱	重点的な取組み
道路・交通ネットワークの充実	JR 城端線活性化の推進
消防・防災体制の充実	消防・救急体制の充実 防災体制・防災行政無線の整備・充実
高齢者福祉の充実	介護施設の整備・充実 通所系介護サービスの充実 在宅介護・福祉サービスの充実 高齢者の相談・支援体制の充実
健康づくりの推進	保健事業の推進 健康づくり事業の推進
医療体制の充実	診療体制の充実 施設整備と医療機器の導入・更新 地域包括医療ケアシステムの構築
定住化の推進	定住促進への支援 結婚活動への支援 過疎地域対策の推進

### 今後予定する主な事業

- ・ 消防署所の再編
- ・ 防災拠点施設の整備
- ・ 保健・医療・福祉ゾーンの整備
- ・ 定住促進支援制度の拡充

## 元気

## 産業・子育て・人づくり

活力ある本市の源となる“人・もの”の交流を支える社会基盤の充実を進めるとともに多様な地域資源を有効活用した地場産業の育成や起業（家）支援、企業誘致など地域の特色を活かした魅力あふれる産業の振興を行います。これにより、雇用の創出と若い世代への就業支援によるIJUターンを促進します。

また、本市の多様な地域資源に光を当て、さらに磨き上げながら新たな価値を加え、市民の地域への愛着を高めるとともに、観光分野において交流を促進させるなど、人をひきつけ、人が集まるような魅力あふれる元気なまちづくりを進め、交流人口の拡大に努めます。

さらに、本市には、人と人との温かいつながりや豊かな自然、心を豊かに育む歴史や文化など多くの財産があります。これらを活かしながら、明日の南砺市の元気を担う子どもたちが健やかに育つよう、社会全体で子どもたちを守り育てる環境づくりを進めます。

施策の柱	重点的な取組み
自然環境の保全と活用	豊かな森づくりの推進
道路・交通ネットワークの充実	東海北陸自動車道の整備 道路網の整備促進
子育て環境の充実	保育園の整備 児童の居場所づくりの推進
子育て家庭への支援	子育て支援サービスの充実 児童・子育て家庭相談の充実
学校教育の充実	学校施設・設備の整備 健やかな心と体の育成
農業・農村の振興	農業経営基盤の強化 農村環境の保全整備 食育・地産地消の推進
観光の振興	観光資源の開発と活性化 滞在型・体験型観光の推進
工業の振興と企業誘致	企業立地の促進 起業（家）支援 新産業の創出
雇用の確保と創出	就業・雇用の対策 高齢者や障がい者等の雇用の確保

## 今後予定する主な事業

- ・（仮称）南砺スマートインターチェンジの整備
- ・工業用地の整備
- ・統合保育園の整備
- ・学校施設耐震補強工事
- ・学校統廃合

# 共生

## 協働・環境

地方分権が進む中で、今後のまちづくりには市民（市民団体、自治会、NPO等）や事業所など様々な主体との協働による取り組みが欠かせません。高度化・多様化する市民ニーズや新たな地域課題に対応し、地域の特性を生かした個性豊かなまちづくりを行うため、それら様々な主体と行政がまちづくりの目的を共有し、対等な立場で役割分担を行い、協働のまちづくりを進めます。

また、本市は、昔ながらのコミュニティの中でお祭りやイベントが盛んに行われるなど、人とのつながりが強い地域ですが、人口減少や生活様式の多様化などにより、地域コミュニティや助け合う社会構造の希薄化が懸念されていることから、住む人、集う人が互いに支え合い、助け合う心豊かな地域コミュニティづくりを支援します。

さらに、これまで豊かな自然の恵みの中で生活や農林業活動を営み、地域社会を育んできました。今後も、資源を大切にする循環型社会の構築や地球温暖化防止に向けた取り組みを進め、人と人、人と自然のつながりを大切にする社会を次代に引き継ぎます。

施策の柱	重点的な取り組み
循環型社会の構築	環境基本計画の推進 エコビレッジ構想の推進 バイオマスの利活用の推進 新エネルギーの利活用の推進
協働のまちづくり	協働事業の推進 自治振興会を核とした住民自治組織との連携 市民団体等への支援
コミュニティ活動への支援	地域内分権の推進 地域拠点施設の整備

### 今後予定する主な事業

- ・エコビレッジ構想の推進
- ・新エネルギーの導入や利活用への支援